山口県内で初の搾乳ロボット・バイオマス廃棄物処理システムを導入した大型酪農法人の設立に際し、山口県信連と金庫岡山支店で連携し、法人設立に向けた課題抽出・計画策定から融資対応までの一連の金融支援を行いました。

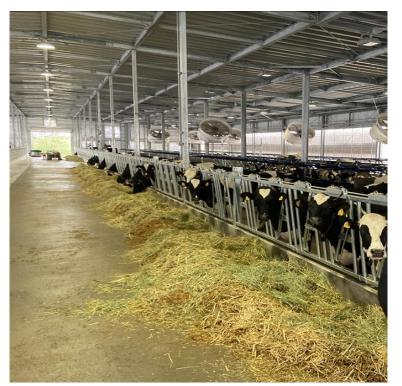


成果・効果

山口県の酪農業は担い手農家の高齢化等により規模縮小の一途を辿っていましたが、本取組みにより地域の生乳生産量は増加が期待され、県内の生産基盤回復および生産者の所得向上へ寄与する支援を行うことができました。 山口県信連・金庫岡山支店としては、県下酪農業の抱える構造的な課題(生産者および生乳生産量の減少)に対する新しい酪農モデルを構築することができました。

今後の予定・将来的に目指す姿

当社の本格稼働に際し、2023年上期より関連機関にて実績検討会をスタートさせており、継続的に当社経営をフォローしていくことで、山口県における酪農業の発展を支援していきます。



▲牛舎内の様子



▲搾乳ロボット



▲バイオマス廃棄物処理システム

